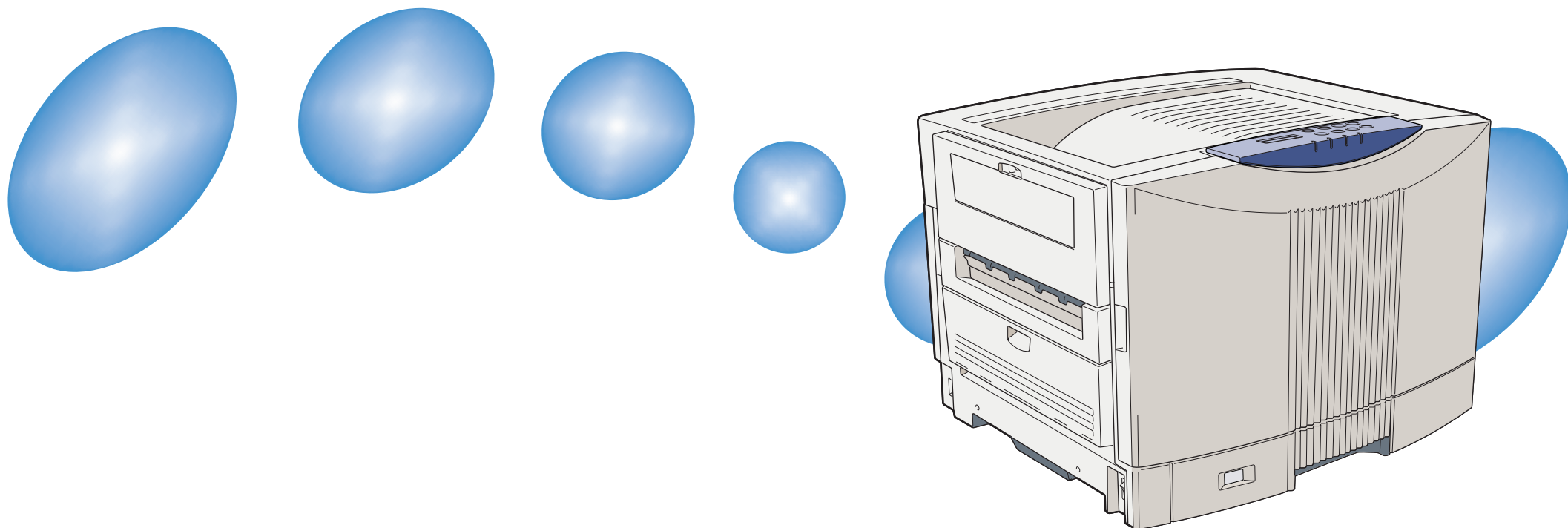


SPEEDIA ***N5000*** Series

リファレンスマニュアル

プリンタの操作パネルで設定できる各種機能について記載されています。



目 次

目 次.....	1
1. 操作パネルについて	2
1.1 ランプ	2
1.2 操作ボタン	3
1.3 表示（LCD）パネル	4
2. 操作パネルの使用方法	7
2.1 試し刷り印刷	7
2.2 親展印刷	8
2.3 暗証番号入力	9
3. メニュー設定	10
3.1 設定操作方法	10
3.2 設定メニュー一覧	13
3.3 メニュー項目一覧	14

1. 操作パネルについて

1.1 ランプ

■ プリンタの状態をランプの点灯／点滅／消灯で表示します。



電源ランプ（緑）	
消灯	電源OFF
点滅	• スリープ中 • スタンバイ中 • ウォームアップ中
点灯	レディ状態

オンライン・ランプ（緑）	
消灯	オフライン状態
点滅	• オンライン ⇔ オフラインの移行中
点灯	オンライン状態

データランプ（橙）	
消灯	未印字データなし
点滅	• データ受信 • データ処理中 • コマンド途中
点灯	未印字データ有り

メッセージランプ（赤）	
消灯	通常
点滅	• エラー発生 警告エラー オペレータコール サービスマンコール
点灯	警告エラー(スキップ時)

1.2 操作ボタン

■ 各ボタンの主な機能

オンライン／オフラインの切り換えを行ないます。

※ オンライン状態の時はオンラインのランプが点灯し、このボタンを一回押すとオフライン状態となり、オンラインのランプが消灯します。

親展印刷で、まだ実際に印刷されていない印刷ジョブを印刷したい時に使用します。オンライン状態でこのボタンを押すと、親展印刷の印刷ジョブの選択に入ります。オンラインからオフラインに切り換えた際に、未印字データがある場合、印刷を中止すると共にプリンタをリセットします。

暗証番号など数字を入力する場で、入力すべき桁を一桁右に移動します。また、メニュー設定においては、各項目へ移行する時に使用します。

オフライン状態の時、メニュー設定に移行します。メニュー設定においては、各設定グループへ移行する時に使用します。

暗証番号など数字を入力する場で、一つ小さい数字を表示します。また、候補を選択する場面では、項目内の一つ前の候補を表示します。この場合、押し続けると高速に進みます。

親展印刷の印刷ジョブの選択においては、実行ボタンを押す事により、現在表示されている印刷ジョブの印刷を開始します。（現在印刷中であれば、印刷が終了してから親展印刷のジョブを印刷します。）

暗証番号の入力場面では、実行ボタンを押す事により、入力された暗証番号が、あらかじめ設定されている暗証番号と一致するかのチェックに入ります。

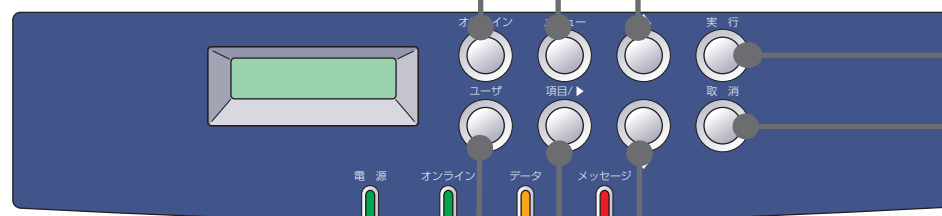
試し刷りの確認入力においては、実行ボタンを押す事により、残りの部数を印刷します。

オンラインからオフラインに切り換えた際に、未印字データがある場合、実行ボタンを押す事により強制印刷を行ないます。

また、メニュー設定においては、現在表示している候補をメニュー項目として設定します。ただし次の項目は、実行ボタンを押す事により、即実行します。

- プリンタ情報印刷
- キャリブレーション
- HDDデータチェック
- HDDフォーマット
- 設定初期化
- ヘキサダンプ

親展印刷のジョブ選択では、選択を中止し、オンラインに戻ります。暗証番号の入力、試し刷りの確認入力においては、その印刷を中止します。オンラインからオフラインに切り換えた際に、未印字データがある場合、そのジョブの印刷を中止します。またエラー発生時、取消ボタンを押す事により、エラーの解除やスキップをすることができます。



1.3 表示 (LCD) パネル

■ オンライン状態のパネル表示

	操作パネル表示	内容の説明
a	<div>インサツ デ キマス</div> <small>注) スリープ時は何も表示しません。</small>	オンライン 待機中 (データなし状態)
b	<div>デ ータジ ュシン/ショリチュウ</div>	オンライン データ受信・処理中
c	<div> ※ インサツ ショリチュウ CPF1 A4 298 </div> <small>給紙口 用紙サイズ コピー枚数 or 紙種</small>	オンライン 印刷中
d	<div> ※ [XXXXXXXXXXXXXXXXXX] CPF1 A4 18 </div> <small>給紙口 用紙サイズ コピー枚数</small> <small>注) XXX.....XX はユーザー名。(ドライバの設定により表示データを変えられます。)</small>	オンライン プリンタドライバから印刷する場合
e	<div>ジ ドウ チョウセイチュウ</div>	オンライン 自動調整中 (濃度・レジスト調整)

※ 下段表示について (「データジュシン/ショリチュウ」でも表示される場合があります。)

給紙口、用紙サイズは現在給紙中のものが表示されます。
 コピー枚数は現在作成中の画像に対してのものが表示されます。
 コピー枚数が1枚の時はコピー枚数部分に紙種が表示されます。

■ オンライン状態のパネル表示

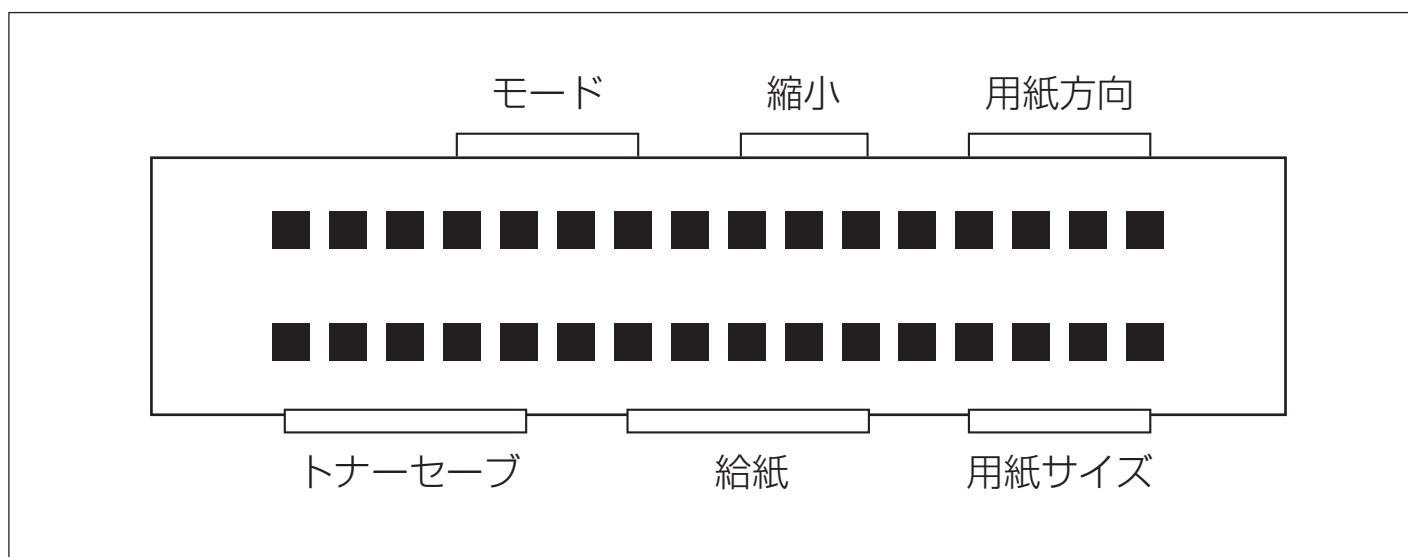
プリンタ内部に未印字データが残っている場合は、ボタン操作により未印字データの処理方法を選択できます。

操作パネル表示	内容の説明
オフライン	プリンタ内部に未印字データが残っていない状態です。 以下の2通りのボタン操作ができます。
A 0 プリンタジョウホウ ▼ セッテイインサツ	メニュー ボタンを押すとメニュー設定に移行します。 ☞ 「3. メニュー設定」(10 ページ)
インサツ デ キマス	オンライン ボタンを押すとオンライン状態に戻ります。 ☞ 「■ オンライン状態のパネル表示」(4 ページ)
インサツデータ アリ ハイシ／キャンセル／リセット	プリンタ内部に未印字データが残っている状態です。 以下の4通りのボタン操作によって未印字データの処理方法を指定してください。
[×××××××××××××××] C P F 1 A 4 1 8	オンライン ボタンを押すと印刷を再開します。 注) ××××…×はユーザー名
キョウセイインサツ チュウ	設定 ボタンを押すと未印字データを強制的に印刷して、オフライン状態に戻ります。
インサツ デ キマス	取消 ボタンを押すと未印字データを消去してオンライン状態に戻ります。
I n i t i a l i z i n g...	ユーザー ボタンを押すとプリンタを初期化(電源再投入と同等)処理をして、オンライン状態に戻ります。

注意： プリンタ内部の未印字データを消す前に、パソコンからのデータ出力を止めてください。
パソコンに残っていたデータが、文字化けして連続的に印刷される場合があります。

■ 従来互換表示（N4、N4-612 シリーズと同じ表示で、プリンタの状態を確認できます。）

オンライン状態のパネル表示中（4 ページ表の a ～ d）に **メニュー**、**項目/▶**、**▼**、**▲**、**実行**、**取消** のいずれかのボタンが押された場合、ボタンを押している間、下記表示に切り換わります。



- モード : 現在設定されているエミュレーション
- 縮小 : 現在設定されている縮小率（100%時は表示されない）
- 用紙方向 : 現在設定されている用紙方向
- トナーセーブ : 現在設定されているトナーセーブレベル（ノーマル時は表示されない）
- 給紙 : 現在設定されている給紙口
- 用紙サイズ : 現在設定されている用紙サイズ

2. 操作パネルの使用方法

プリンタドライバにて「試し刷り」や「親展印刷」を指定した場合、パネル操作が必要となります。

- 「部単位印刷」でかつ「試し刷り」を指定した場合、1部目を印刷した後、2部目以降を印刷するか否かを操作パネルから指定します。
- 「親展印刷」を指定した場合、すぐには印刷されず、後で操作パネルから印刷開始指示を行なって印刷を行ないます。
また、「暗証番号」を設定した場合は、操作パネルから暗証番号を入力して印刷を行ないます。

この章では、これらのパネルの操作方法を説明します。

2.1 試し刷り印刷

操作パネル表示		内容・操作方法等 説明
上 段	下 段	
ブ タンイ ブ スウ*****	ジ ト ウ A 4 イチブ メ	1部目印刷中の表示メッセージです。(詳しくはプリンタドライバマニュアルの 30 ページ を参照してください。)
タメシスリ ノコリ *****ブ	インサツ / キャンセル	残りの部数を印刷するか否かの確認メッセージです。 [実行]..... 残りの部数を印刷します。 [取消]..... 残りの部数を印刷しないで、キャンセルします。
ブ タンイ : x x x x x x x x x x	ジ ト ウ A 4 9 9 9 9	残りの部数の印刷中の表示メッセージです。

2.2 親展印刷

オンライン中に、**ユーザ** ボタンを押すことにより、親展印刷にてハードディスクに保存されている印刷ジョブを選択し、印刷することができます。

操作パネル表示		内容・操作方法等 説明
上 段	下 段	
インサツデ キマス		オンライン中（レディ状態、または印刷中）に ユーザ ボタンを押すと、ジョブ選択モードになります。
ジ ョブ センタク	▼▲ジ ョブ コウホ ヒョウシ	ジョブ選択モードの表示メッセージです。 ▼ または ▲ ボタンを押して、印刷ジョブの候補を表示します。
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	ジョブ候補の表示。 実行 操作パネルに表示されている印刷ジョブを選択し、印刷を開始します。 選択した時に印刷中であれば、その印刷の終了後、選択したジョブの印刷を始めます。 ▼ 次の候補を表示します。 ▲ 前の候補を表示します。 取消 ジョブ選択を中止し、元のオンライン表示に戻ります。
インサツデ キマス	ジ ョブ デ ータファイルナシ	ユーザ ボタンを押した時、ジョブ候補がない場合は、左記メッセージを下段に約 1 秒間表示し、その後元のオンライン表示に戻ります。
インサツデ キマス	タイキ ジ ョブ アリ	ユーザ ボタンを押した時、すでにジョブ選択されて印刷を待っているジョブがある場合は、左記メッセージを下段に約 1 秒間表示し、その後元のオンライン表示に戻ります。

2.3 暗証番号入力

親展印刷のジョブを印刷開始した時、その印刷ジョブに暗証番号が付けられていた場合、暗証番号の入力を行なうと印刷を始めます。

操作パネル表示		内容・操作方法等 説明
上 段	下 段	
シンテン x x x x x x x x x x	▼▲アンショウ No. 0 0 0 0 ----- ▼ ↓ ▼▲アンショウ No. 1 0 0 0 ▼ ↓ ▼▲アンショウ No. 2 0 0 0 項目/▶ .. ↓ ▼▲アンショウ No. 2 0 0 0 ▼ ↓ ▼▲アンショウ No. 2 1 0 0 項目/▶ ↓ ▼▲アンショウ No. 2 1 0 0 項目/▶ ↓ ▼▲アンショウ No. 2 1 0 0 項目/▶ .. ↓ ▼▲アンショウ No. 2 1 0 0	<p>最上位桁から1桁ずつ、暗証番号を4桁入力します。 アンダーラインの表示されている桁が入力する桁を示しています。</p> <p>▼..... 一度押すたびに、番号を1ずつカウントアップします。 ▲..... 一度押すたびに、番号を1ずつカウントダウンします。 項目/▶... 入力する桁を右に1桁移動します。</p> <p>(▼、▲ボタンを操作している間は、アンダーラインは表示されません。項目/▶ボタンを押すと、入力桁が1桁移動してアンダーラインが表示されます。最下位桁の入力中に項目/▶ボタンを押すと、最上位桁の入力に戻ります。)</p> <p>実行..... 4桁の暗証番号の入力後、実行ボタンを押します。入力された暗証番号とあらかじめ親展印刷ジョブに設定されている暗証番号が一致しているかチェックを行ないます。不一致の場合は再度暗証番号の入力となり、一致した場合は印刷を開始します。</p> <p>取消..... 暗証番号入力を中止し、ジョブの「削除／中断」の選択表示になります。</p>
シンテン x x x x x x x x x x	サクジ ョ／チュウダ ン	<p>実行..... ジョブを削除します。 (ハードディスク上のジョブファイルも削除します。)</p> <p>取消..... 親展印刷のジョブの印刷を中断します。ハードディスク上のジョブファイルは保存されたままですので、再度ジョブ選択して印刷することが可能です。</p>

3. メニュー設定

3.1 設定操作方法

i) 設定を変更する方法

以下の手順のようにメニュー項目を[メニュー]ボタンで選び、その項目を[項目/▶]ボタンで表示させ、[▲][▼]ボタンで希望の候補に変更し、最後に[実行]ボタンで登録します。

メニュー項目の表示方法

- 1 [オンライン]ボタンを押してオフライン状態にし、次に[メニュー]ボタンを押すと、メニュー設定できる画面が操作パネル上に表示されます。

メニュー表示 (LCD 表示メッセージ)

分類No.	項目名	
A 0	フ ° リン タ シ ° ヨ ウ ホ ウ	← 1 行目：メニュー項目の表示
▼	セ ッ テ イ イ ン サ ツ	← 2 行目：選択候補の表示

候補
切換

設定
マーク

選択候補

「*」 現在設定されている候補を示します。(「3.3 メニュー項目一覧」の表では、工場出荷時の設定値を「*」で表わしています。)

- 2 [メニュー]ボタンを数回押して変更したい項目があるグループを選択します。
メニュー番号はAグループからLグループまであり、[メニュー]ボタンを押すごとに順番に表示されます。

- 3 ボタンを数回押してメニューグループ内から設定したい項目を選択します。
項目番号は ボタンを押すごとにアップします。(例：C 0 → C 1 → C 2 C 4)

候補の選択方法

- 4 ボタン、もしくは ボタンを押して希望の候補を選びます。
- 5 ボタンを押して登録します。

メニュー設定の終了方法（オンラインに戻る）

- 6 ボタンでメニュー設定状態からオンライン状態に戻ります。

■ 補足 ■

- 5 の ボタンを押すことにより候補が登録されます。候補を表示しただけでは登録されません。
 ボタンを押さずに、そのまま 6 の ボタンでオンライン状態に戻した場合も、候補は登録されません。
 - 最後のオンライン状態へ戻る（6）前に、3 に戻って同じグループの別の項目の候補を登録することができます。
また、2 に戻って続けて他のメニューグループの項目の候補を登録することもできます。
- 全ての設定を終えたら 6 を実行してください。

ii) 設定値を確認する

プリンタ情報印刷を行なって、希望どおりの設定がされていることを確認してください。

ボタン操作

パネル表示

通常表示（例）

インサツ デ キマス

通常に印刷できる状態

オンライン ボタンを押す

オフライン

オフライン状態

メニュー ボタンを押す

A O プ リンタジ ヨウホウ
▼

メニューの先頭項目が表示されます。

実行 ボタンを押す

A O プ リンタジ ヨウホウ
インサツチュウ

プリンタ情報（ステータスシート）の印刷を開始します。

オンライン ボタンを押す

インサツ デ キマス

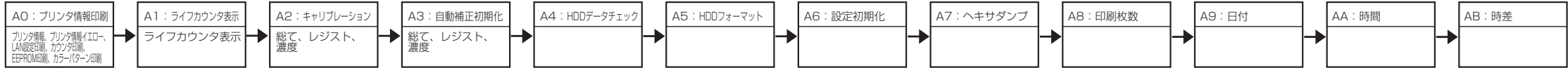
通常に印刷できる状態に戻ります。

3.2 設定メニュー一覧

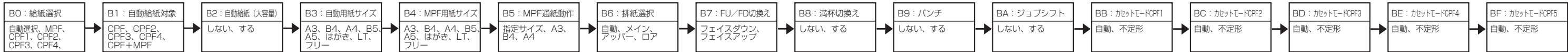
オンライン
メニュー

↓ : ボタンを押す
→ : ボタンを押す

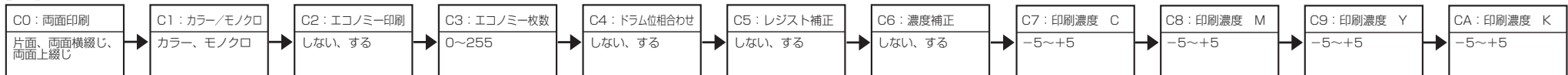
【A】ユーティリティ



【B】印刷設定1



【C】印刷設定2



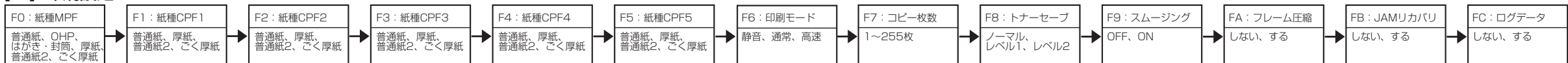
【D】印刷設定3



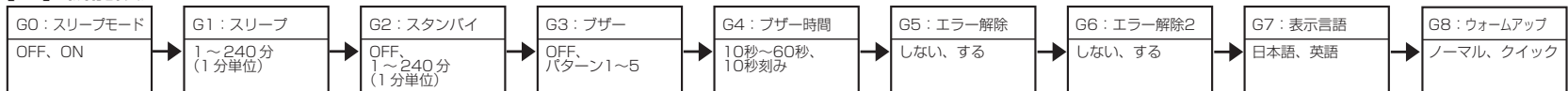
【E】印刷設定4



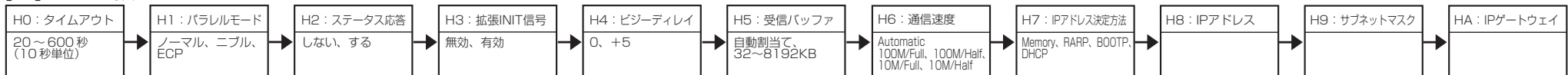
【F】印刷設定5



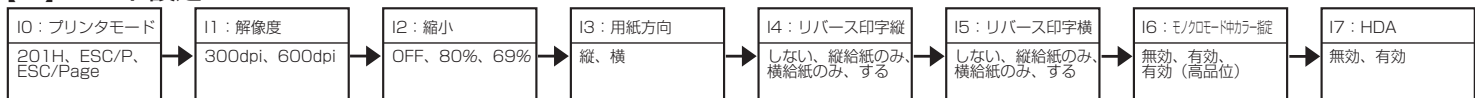
【G】機能設定



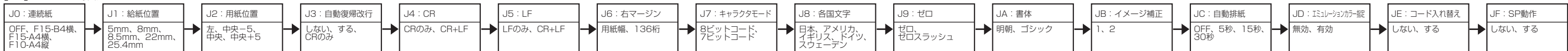
【H】I/F設定



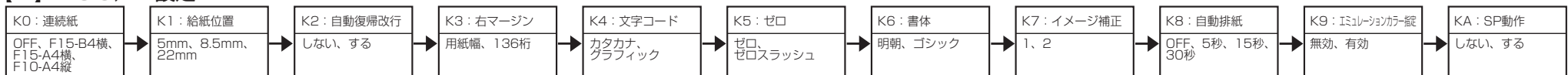
【I】モード設定



【J】201H設定



【K】ESC/P設定



【L】ESC/Page設定



3.3 メニュー項目一覧

「(A) ユーティリティ」のメニューは即時実行型のメニューであり、「(B) 印刷設定 1」以降のメニューは、プリンタに関するデフォルト値を設定するメニューです。後者は、アプリケーション（プリンタドライバ含む）から指定されなかった場合に使用されるデフォルト値です。従ってアプリケーションから指定された場合は、その指定が優先されます。

(A) ユーティリティ

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A0: プリンタ 情報印刷	A0 プリンタジョウホウ	▼ セッティインサツ ▼▲ カウンタインサツ ▼▲ EEPROMインサツ ▲ LANセッティインサツ	各種プリンタ情報の印刷を行ないます。 ◀ ステータスシートの印刷 ◀ カウンタ情報の印刷 ◀ 設定情報(EEPROM内容)の印刷 ◀ LAN設定情報の印刷 <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 印刷終了まで、LCD 2 行目には『インサツチュウ』が表示されます。 • LAN設定印刷はLANボード搭載時のみ選択可能です。
A1: ライフカ ウンタ 表示	A1 ライフ カウンタ	XXXXXXXX	プリンタの現在までの印字枚数を表示します。 (ライフカウンタの範囲：0～1048575) • A4サイズ以上はA4換算値で、A4サイズ以下は1枚1カウントで、カウントした値を表示します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A2: キャリブレーション	A 2 キャリブレーション	▼ スベテ ▼▲ レジスト ▲ ノウト	<p>キャリブレーション(エンジンの調整)を即時行ないます。</p> <p>← レジスト調整と濃度調整の実行</p> <p>← レジスト調整の実行</p> <p>← 濃度調整の実行</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • キャリブレーション調整中は、LCD 2 行目には『チョウセイチュウ』が表示されます。 • レジスト調整は、各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくします。 • 通常は自動で実行されていますので、この操作を行なう必要はありません。C 5、C 6 のメニューで自動補正を「シナイ」にしている場合は、この操作で調整する事ができます。
A3: 自動補正初期化	A 3 ジットウホセイ ショキカ	▼ スベテ ▼▲ レジスト ▲ ノウト	<p>自動補正されたレジスト値・濃度値を初期化(工場出荷状態の値)します。</p> <p>← レジストと濃度の値を初期化します。</p> <p>← レジストの値を初期化します。</p> <p>← 濃度の値を初期化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押すことにより、即時実行します。
A4: HDDデータチェック	A 4 HDDデータチェック	ジッコウ	<p>搭載HDDのデータチェックを行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 動作完了までLCD 2 行目には『HDDデータチェックチュウ』が表示されます。 • データチェックした結果、エラーが検出された場合エラーメッセージが表示されます。この場合、次の「A 4 HDDフォーマット」を行なってください。 • 実行中はプリンタの電源を切らないでください。電源が切れた場合、HDDの内容は保証されません。 • HDDを未搭載時には、実行ボタンを押しても実行されません。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A5: HDD フォー マット	A 5 HDDフォーマット	ジ ッコウ	<p>搭載HDDのフォーマットを行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押す事により、『ホントウニヨロシイデスカ?』が表示されます。 • ここで設定ボタンを押すとフォーマットを実行します。 • ここで取り消しボタンを押すとフォーマットをしません。 • 動作完了までLCD 2 行目には 『HDDフォーマットチュウ』 が表示されます。 • 実行中はプリンタの電源を切らないでください。電源が切れた場合、HDDの内容は保証されません。 • フォーマットすると、まだ印刷していない親展印刷のジョブデータや、HDDに登録しているフォームデータ等も削除されてしまいますのでご注意ください。(フォーマット後、フォームデータの再登録等を行なってください。) • HDDを未搭載時には、実行ボタンを押しても実行されません。
A6: 設定 初期化	A 6 セッテイショキカ	ジ ッコウ	<p>プリンタ内の設定情報の初期化を行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 動作完了までLCD 2 行目には 『セッテイショキカチュウ』 が表示されます。 • 設定初期化は、現在登録している全ての設定内容を初期化して工場出荷状態にします。 • 実行中はプリンタの電源を切らないでください。電源が切れた場合、EEPROMの内容は保証されません。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A7: ヘキサ ダンプ	A 7 ヘキサ ダンプ	ジ ッコウ	<p>ヘキサダンプモードに入ります。これ以降、プリンタに送られてくるデータ全てを16進コードの表現で印刷します。ヘキサダンプモードを終了させる場合は、電源の切断を行なってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • ヘキサダンプモード中はLCDには 『* ヘキサ ダンプ *』 が表示されます。 • プリンタに送られてくるコードを確認するのに便利です。
A8: 印刷枚数	A 8 インサツマイスウ カラー A 8 インサツマイスウ モノクロ	▼ A3 9999999 ▼▲ B4 9999999 ▼▲ A4 9999999 ▼▲ B5 9999999 ▼▲ ハガキ 9999999 ▼▲ LT 9999999 ▼▲ フリー 9999999 ▼▲ A3 9999999 ▼▲ B4 9999999 ▼▲ A4 9999999 ▼▲ B5 9999999 ▼▲ A5 9999999 ▼▲ ハガキ 9999999 ▼▲ LT 9999999 ▲ フリー 9999999	<p>印刷した用紙1枚を1カウントして計算した値を、カラー/モノクロ毎かつ用紙サイズ毎に、表示します。</p> <p>(注) ライフカウンタの値とは異なります。</p>

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A9: 日付設定	A9 ヒツ ケ	*2003-01-01	<p>日付を設定します。 2003-01-01から2099-12-31まで。 次項目への移動は「ユーザ」ボタンで移動します。</p> <p>例) 2003-01-01 年から月への移動の時「ユーザ」ボタン押下で 2003-01-01</p> <p>※A6 設定初期化では初期化されません。</p>
AA: 時刻設定	AA ジ コク	*23:59:59	<p>時刻を設定します。 00:00:00から23:59:59まで。 日付けと同様に次項目への移動は「ユーザ」ボタンで移動します。</p> <p>※A6 設定初期化では初期化されません。</p>
AB: 時差設定	AB ジ サ	*+9:00	<p>時差を設定します。 -12:00から+13:00まで15分刻み。</p> <p>※A6 設定初期化では初期化されません。</p>

(B) 印刷設定 1

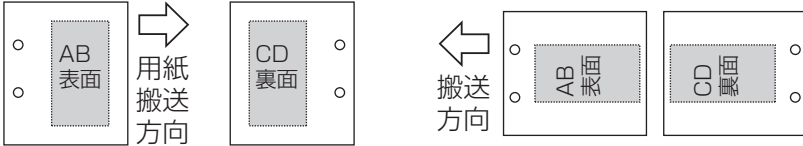
No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
B0: 給紙選択	B 0 キュウシ	▼ *ジ ド ウセンタク ▼▲ MPF ▼▲ CPF 1 ▼▲ CPF 2 ▼▲ CPF 3 ▼▲ CPF 4 ▼▲ CPF 5 ▲ HCPF	印刷するための用紙が入っている給紙口(給紙装置)の設定をします。 ジドウセンタク「B 1 自動給紙対象」で設定されている給紙口を対 象に、「B 3 自動用紙サイズ」で設定されているサ イズの用紙が入っている給紙口を、自動的に探して 給紙口を決定し印刷します。(自動給紙) HCPF大容量給紙装置 • 「CPF 2」～「HCPF」はオプションの給紙装置を装着している時 のみ選択可能です。
B1: 自動給紙 対象	B 1 ジ ド ウタイショウ	▼ CPF ▼▲ CPF 2 イコウ ▼▲ CPF 3 イコウ ▼▲ CPF 4 イコウ ▲ *CPF+MPF	自動給紙動作時の、自動選択対象の給紙装置を設定します。 ← CPF 1～HCPF ← CPF 2～HCPF ← CPF 3～HCPF ← CPF 4～HCPF ← CPF 1～HCPF, MPF • 「B 0 給紙選択」でジドウセンタクを設定した場合に有効になりま す。 • 「CPF 2 イコウ」～「CPF 4 イコウ」はオプションの給紙装置を装 着している時のみ選択可能です。
B2: 自動給紙 (大容量)	B 2 ジ ド ウ キュウシ HCPF	▼ シナイ ▲ *スル	大容量給紙装置(HCPF)を自動給紙の対象とする／しないを設定しま す。 • 大容量給紙装置(HCPF)が装着されている時有効であり、HCPF未 装着時は無効です。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
B3: 自動用紙 サイズ	B 3 シ ー ト ヲ ウ ヨウシサイズ	▼ A 3 ▼▲ B 4 ▼▲ * A 4 ▼▲ B 5 ▼▲ A 5 ▼▲ ハカキ ▼▲ L T ▲ フリー	自動給紙動作時の用紙サイズを設定します。
B4: MPF 用紙 サイズ	B 4 M P F ヨウシサイズ	▼ A 3 ▼▲ B 4 ▼▲ * A 4 ▼▲ B 5 ▼▲ A 5 ▼▲ ハカキ ▼▲ L T ▲ フリー	MPFの用紙サイズを設定します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
B5: MPF 通紙動作	B 5 MPF ツウシト ^o ウサ	▼ *シテイサイズ ^o ▼▲ A 3 ▼▲ B 4 ▲ A 4	MPF給紙時の通紙サイズを設定します。 シテイサイズ「B 4 MPF用紙サイズ」で設定されたサイズで通紙制御を行ないます。 A 3 A 3 サイズで通紙制御を行ないます。 B 4 B 4 サイズで通紙制御を行ないます。 A 4 A 4 サイズで通紙制御を行ないます。 <div>例えば、通紙サイズ＝A 4で、実際に給紙した用紙がA 3の場合ジャム(紙詰まり)になります。本項目を「A 3」としておけば、A 3以下の用紙を通紙してもジャムにはなりません。このようなサイズ違いによる紙詰まりが回避できます。</div> <ul style="list-style-type: none"> 両面印刷を行なう場合は、「シテイサイズ」を設定してください。「シテイサイズ」以外の設定を行なった場合、片面印刷になります。
B6: 排紙口 選択	B 6 ハイシ	▼ *ジ ^o ト ^o ウセンタク ▼▲ メイン ▲ アッパ ^o ー	排紙口を設定します。 ジドウセンタク プリンタが自動的に、排紙可能な排紙口を選び印刷します。 メイン 本体のF D(フェイスダウン)排紙口 アッパー 本体のF U(フェイスアップ)排紙口
B7: FU/FD 切換え	B 7 フェイスアップ ^o /ダ ^o ウン	▼ *フェイスダ ^o ウン ▲ フェイスアップ ^o	フェイスアップ/フェイスダウンの切り換えを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 「B 6 排紙口選択＝ジドウセンタク」の時、有効となります。
B8: 満杯 切換え	B 8 ハイシ マンパ ^o イキリカエ	▼ シナイ ▲ *スル	排紙口が満杯になった場合、自動的に排紙口を切換えて印刷を続行するか、「ハイシ ヨウシ マンパ ^o イ」を表示して印刷を止めるかを設定します。
B9: パンチ	B 9 パ ^o ンチ	▼ *シナイ ▲ スル	用紙にパンチ(綴じ穴)をする/しないを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> フィニッシャが装着されている場合有効であり、フィニッシャ未装着時は無効です。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
BA: ジョブシフト	BA ジョブシフト	▼ *シナイ ▲ スル	用紙を印刷ジョブ単位ですらして排紙する／しないを設定します。 • フィニッシャが装着されている場合有効であり、フィニッシャ未装着時は無効です。
BB: カセットモード CPF1	BB カセットモード CPF1	▼ *ジ ド ウ ▲ フテイケイ	CPF1の動作モードを設定します。 ← CPF1で検出した用紙サイズで印刷します。 ← CPF1で不定形紙を印刷します。
BC: カセットモード CPF2	BC カセットモード CPF2	▼ *ジ ド ウ ▲ フテイケイ	CPF2の動作モードを設定します。 ← CPF2で検出した用紙サイズで印刷します。 ← CPF2で不定形紙を印刷します。
BD: カセットモード CPF3	BD カセットモード CPF3	▼ *ジ ド ウ ▲ フテイケイ	CPF3の動作モードを設定します。 ← CPF3で検出した用紙サイズで印刷します。 ← CPF3で不定形紙を印刷します。
BE: カセットモード CPF4	BE カセットモード CPF4	▼ *ジ ド ウ ▲ フテイケイ	CPF4の動作モードを設定します。 ← CPF4で検出した用紙サイズで印刷します。 ← CPF4で不定形紙を印刷します。
BF: カセットモード CPF5	BF カセットモード CPF5	▼ *ジ ド ウ ▲ フテイケイ	CPF5の動作モードを設定します。 ← CPF5で検出した用紙サイズで印刷します。 ← CPF5で不定形紙を印刷します。

(C) 印刷設定 2

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
CO: 両面印刷	C 0 リョウメンインサツ	▼ *カタメン ▼▲ リョウメン ヨコトジ ▲ リョウメン ウエトジ	<p>両面印刷をする／しないを設定します。</p> <p>◀ 片面印刷(両面印刷しません)。</p> <p>◀ 横綴じで両面印刷します。</p> <p>◀ 縦綴じで両面印刷します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面オプションが装着されていない場合、本設定は無視され片面印刷となります。 横綴じ両面印刷時、表面の左余白は裏面の右余白。 縦綴じ両面印刷時、表面の上余白は裏面の下余白。 
C1: カラー／モノクロ	C 1 カラー／モノクロ	▼ *カラー ▲ モノクロ	<p>カラー画像を生成するか、モノクロ画像を生成するか設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「カラー」..... カラー画像を生成します。(印刷データがモノクロの場合、モノクロ画像が生成される場合もあります。) 「モノクロ」.... モノクロ画像を生成します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
C2: エコノミー印刷	C 2 エコノミーインサツ	▼ *シナイ ▲ スル	エコノミー印刷をする／しないを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 「シナイ」..... エコノミー印刷を行なわない。(カラー画像／モノクロ画像共に、カラーモードで印刷する。) 「スル」..... カラー画像／モノクロ画像に応じて、カラーモード／モノクロモードを切り換えて印刷します。 切替方法は「C3：エコノミー枚数」で設定します。
C3: エコノミー枚数	C 3 エコノミーマイスウ	▼ 0マイ ▼▲ 1マイ ▼▲ 2マイ ▼▲ *3マイ ⋮ ⋮ ▲ 255マイ	エコノミー印刷を行なう場合のカラーモード／モノクロモードの切り換え方法を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 「0」..... 用紙1枚毎に、モノクロ画像であればモノクロモード、カラー画像であればカラーモードで印刷します。 「1」～「255」... モノクロ画像の場合、最後にカラー画像を印刷してから、指定した枚数以下の用紙はカラーモードで印刷します。指定した枚数を越えた用紙はモノクロモードで印刷します。また、カラー画像の場合は必ずカラーモードで印刷します。
C4: ドラム位相合わせ	C 4 ドラムイソウアワセ	▼ シナイ ▲ *スル	ドラム位相合わせをする／しないを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 「スル」に設定すると、電源投入時やカバーを閉じた時、モノクロ→カラー切り換え時などに、ドラム位相合わせ(ブラックドラムとカラードラム(Y,M,C)のギアの位相変動を補正)を行ない、周期的な色ズレを減らす事ができます。
C5: レジスト補正	C 5 レジストホセイ	▼ シナイ ▲ *スル	レジスト自動補正(各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくする)をする／しないを設定します。 但し、「トナーコウカンヨコク」及び「トナーコウカン」表示中は「スル」に設定してもレジスト自動補正は行ないません。
C6: 濃度補正	C 6 ノウドホセイ	▼ シナイ ▲ *スル	濃度自動補正(自動調整)をする／しないを設定します。 但し、「トナーコウカンヨコク」及び「トナーコウカン」表示中は「スル」に設定しても濃度自動補正は行ないません。

No.メニュー 項目	操作パネル表示			内 容
	設定項目(表示上段)		設定値(表示下段)	
C7: 印刷濃度 シアン	C 7 インサツノウド	C	▼ -5 ▼▲ * 0 ▲ +5	シアンの印刷濃度の微調整を行うことができます。 但し、通常は、設定する必要はありません。
C8: 印刷濃度 マゼンタ	C 8 インサツノウド	M	▼ -5 ▼▲ * 0 ▲ +5	マゼンタの印刷濃度の微調整を行うことができます。 但し、通常は、設定する必要はありません。
C9: 印刷濃度 イエロー	C 9 インサツノウド	Y	▼ -5 ▼▲ * 0 ▲ +5	イエローの印刷濃度の微調整を行うことができます。 但し、通常は、設定する必要はありません。
CA: 印刷濃度 ブラック	CA インサツノウド	K	▼ -5 ▼▲ * 0 ▲ +5	ブラックの印刷濃度の微調整を行うことができます。 但し、通常は、設定する必要はありません。

(D) 印刷設定 3

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
D0:上オフセット MPF	D0 ウエシフト MPF	<div>▼ -20ミリ</div> <div>▼▲ * 0ミリ</div> <div>▲ +20ミリ</div>	<p>印刷開始位置を上下方向にずらす量(上オフセット)を設定します。 1ミリ刻みで、-20～+20mmの範囲を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> マイナス値は、画像の上端のほうに印字領域がずれます。プラス値は、画像の下端のほうに印字領域がずれます。 <div> </div> <ul style="list-style-type: none"> 各給紙口ごとに設定できます。 上オフセットの値によっては、印刷内容の一部(上／下)が印刷されない事もあります。
D1:上オフセット CPF1	D1 ウエシフト CPF1		
D2:上オフセット CPF2	D2 ウエシフト CPF2		
D3:上オフセット CPF3	D3 ウエシフト CPF3		
D4:上オフセット CPF4	D4 ウエシフト CPF4		
D5:上オフセット CPF5	D5 ウエシフト CPF5		
D6:上オフセット HCPF	D6 ウエシフト HCPF		

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
D7:上オフ セット 裏 MPF	D7 ウエシフトウラ MPF	▼ -20ミリ ▼▲ * 0ミリ ▲ +20ミリ	両面印刷時の裏面の上下のずらし量を設定します。 1ミリ刻みで、-20～+20mmの範囲を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> 両面オプション装着時有効、未装着時は無視されます。 上オフセット裏の値によっては、印刷内部の一部(上／下)が印刷されない事もあります。
D8:上オフ セット 裏 CPF1	D8 ウエシフトウラ CPF1		
D9:上オフ セット 裏 CPF2	D9 ウエシフトウラ CPF2		
DA:上オフ セット 裏 CPF3	DA ウエシフトウラ CPF3		
DB:上オフ セット 裏 CPF4	DB ウエシフトウラ CPF4		
DC:上オフ セット 裏 CPF5	DC ウエシフトウラ CPF5		
DD:上オフ セット 裏 HCPF	DD ウエシフトウラ HCPF		

(E) 印刷設定 4

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
E0:左オフ セット MPF	E 0 ヒダ ^g リシフト MPF	<div>▼ -20ミリ</div> <div>▼▲ * 0ミリ</div> <div>▲ +20ミリ</div>	<p>印刷開始位置を左右方向にずらす量(左オフセット)を設定します。 1ミリ刻みで、-20～+20mmの範囲を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> マイナス値は、画像の左端のほうに印字領域がずれます。プラス値は、画像の右端のほうに印字領域がずれます。 <div style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> 各給紙口ごとに設定できます。 左オフセットの値によっては、印刷内容の一部(左/右)が印刷されない事もあります。
E1:左オフ セット CPF1	E 1 ヒダ ^g リシフト CPF1		
E2:左オフ セット CPF2	E 2 ヒダ ^g リシフト CPF2		
E3:左オフ セット CPF3	E 3 ヒダ ^g リシフト CPF3		
E4:左オフ セット CPF4	E 4 ヒダ ^g リシフト CPF4		
E5:左オフ セット CPF5	E 5 ヒダ ^g リシフト CPF5		
E6:左オフ セット HCPF	E 6 ヒダ ^g リシフト HCPF		

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
E7:左オフ セット 裏 MPF	E7 ヒダ リシフトウラMPF	▼ -20ミリ ▼▲ * 0ミリ ▲ +20ミリ	両面印刷時の裏面の左右のずらし量を設定します。 1ミリ刻みで、-20～+20mmの範囲を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> 両面オプション装着時有効、未装着時は無視されます。 左オフセット裏の値によっては、印刷内部の一部(左／右)が印刷されない事もあります。
E8:左オフ セット 裏 CPF1	E8 ヒダ リシフトウラCPF1		
E9:左オフ セット 裏 CPF2	E9 ヒダ リシフトウラCPF2		
EA:左オフ セット 裏 CPF3	EA ヒダ リシフトウラCPF3		
EB:左オフ セット 裏 CPF4	EB ヒダ リシフトウラCPF4		
EC:左オフ セット 裏 CPF5	EC ヒダ リシフトウラCPF5		
ED:左オフ セット 裏 HCPF	ED ヒダ リシフトウラHCPF		

(F) 印刷設定 5

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
F 0:紙種 MPF	F 0 カミシュ MPF	▼ *フツウ ▼▲ OHP ▼▲ ハガキ／フウトウ ▼▲ アツガ ミ ▼▲ ゴ クアツガ ミ ▲ フウトウ2	MPFからの印刷すべき紙の種類(紙種)を設定します。 ← 通常用の紙(普通紙) ← OHPシート ← はがき／封筒 ← 厚紙(106～157 g/m ²) ← ごく厚紙(158～210 g/m ²) ← 封筒
F 1:紙種 CPF1	F 1 カミシュ CPF1	▼ *フツウ ▼▲ アツガ ミ ▲ ゴ クアツガ ミ	カセット1からの印刷すべき紙の種類を設定します。
F 2:紙種 CPF2	F 2 カミシュ CPF2	▼ *フツウ ▼▲ アツガ ミ ▲ ゴ クアツガ ミ	カセット2からの印刷すべき紙の種類を設定します。
F 3:紙種 CPF3	F 3 カミシュ CPF3	▼ *フツウ ▼▲ アツガ ミ ▲ ゴ クアツガ ミ	カセット3からの印刷すべき紙の種類を設定します。
F 4:紙種 CPF4	F 4 カミシュ CPF4	▼ *フツウ ▼▲ アツガ ミ ▲ ゴ クアツガ ミ	カセット4からの印刷すべき紙の種類を設定します。
F 5:紙種 CPF5	F 5 カミシュ CPF5	▼ *フツウ ▼▲ アツガ ミ ▲ ゴ クアツガ ミ	カセット5からの印刷すべき紙の種類を設定します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
F 6:印刷モード	F 6 インサツモード	▼ セイオン ▼▲ *ツウジ ヨウ ▲ モノコウソク	N5300の場合 普通紙の印刷スピードを指定します。 ← カラー／モノクロ共に23枚/分で印刷します。 ← カラー／モノクロ共に31枚/分で印刷します。 ← カラー／モノクロ共に31枚/分で印刷します。 但し、モノクロ／単階調の場合は35枚/分で印刷します。
		▼ *ツウジ ヨウ ▲ モノコウソク	N5100の場合 普通紙の印刷スピードを設定します。 ← カラー／モノクロ共に23枚/分で印刷します。 ← カラー／モノクロ共に23枚/分で印刷します。 但し、モノクロ／単階調の場合は29枚/分で印刷します。
F 7:コピー枚数	F 7 コピーマイスウ	▼ * 1 ▼▲ 1 0 ▲ 2 5 5	複写枚数を1～2 5 5枚の範囲で設定します。
F 8:トナーセーブ	F 8 トナーセーブ	▼ *ノーマル ▼▲ レベル1 ▲ レベル2	トナーの消費量を設定します。 ← 通常の印刷(トナー消費量 —— 適正) ← トナーセーブレベル1 ← トナーセーブレベル2 (—— 少ない) <ul style="list-style-type: none"> 「レベル1～2」は、トナー節約モードの設定です。トナー消費量を少なくした印刷を行なうため、印刷が薄くなったり、印刷しない部分が出たりしますので、レイアウトの確認等に使用してください。 「レベル1～2」設定時は、「F 9 スムージング」の設定を無視します。
F 9:スムージング	F 9 スムージング	▼ OFF ▲ *ON	擬似的に解像度を高め、滑らかに印刷するスムージング機能のON/OFFを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> スムージングを設定すると、意図しない結果の印刷となる事があります。この場合は、スムージングを「OFF」に設定してください。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
FA: フレーム 圧縮	FA フレームアッシュク	▼ シナイ ▲ *スル	メモリ不足時に自動的に画像メモリを圧縮してリトライするか ^(注) ／圧縮しないで『メモリオーバー』エラーとするかを設定します。 (注) 圧縮してリトライしてもメモリ不足となる場合は、『メモリオーバー』エラーとなります。
FB: JAM リカバリ	FB JAM リカバリ	▼ シナイ ▲ *スル	紙詰まり発生時に、用紙を取り除くと自動的にそのページを再印刷(JAMリカバリ)する／しないを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • 「スル」の場合、プリンタ内に残留していたページの再印刷を行ないません。(枚数は多めになる場合があります。) • 「シナイ」の場合、プリンタ内に残留していたページの再印刷は行ないません。
FC: ログ	FC ログ データ	▼ シナイ ▲ *スル	印刷ログをハードディスクに取るかどうかを設定します。 ※ハードディスクが装着されていない場合は、機能しません。

(G) 機能設定

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
G0: スリープ モード	G0 スリープ モード*	▼ OFF ▲ *ON	スリープ動作の有効・無効を設定します。 OFFに設定された場合スリープ動作には入らない。
G1: スリープ	G1 スリープ	▼ 1分 ▼▲ * 30分 ▲ 240分	プリンタの消費電力を抑え、省電力モード(スリープ・モード)に入るまでの時間を設定します。 1分単位で、1～240分まで設定できます。
G2: スタン バイ	G2 スタンバ イ	▼ OFF ▼▲ 1分 ▼▲ * 10分 ▲ 240分	プリンタの消費電力を低下させるスタンバイ・モード(但しスリープよりは、低下率は低い)に入るまでの時間を設定します。 OFF、または、1分単位で1～240分まで設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> スタンバイ時間に、上記『スリープ』より小さい値(時間)を設定した場合、「通常」→「スタンバイ」→「スリープ」となります。 逆に『スリープ』より大きい値(時間)を設定した場合、本指定は意味が無く、「通常」→「スリープ」となります(『スタンバイ=OFF』と同じ)。
G3: ブザー	G3 ブ ザ ー	▼ OFF ▼▲ *パ ターン1 ▼▲ パ ターン2 ▼▲ パ ターン3 ▼▲ パ ターン4 ▲ パ ターン5	警告エラー・オペレータコール時にブザーを鳴らす／鳴らさないを設定します。 OFF鳴らしません。 鳴らす設定には鳴動パターン1からパターン5までの5種類があります。
G4: ブザー 時間	G4 ブ ザ ー ジ カン	▼ 10ビ ョウ ▼▲ *30ビ ョウ ▲ 60ビ ョウ	警告エラー・オペレータコール時のブザー鳴動時間を設定します。 10秒単位で10～60秒まで設定。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
G5: エラー 解除	G 5 エラーカイジ` ヨ	▼ *シナイ ▲ スル	警告エラー発生時に、約 2 秒間で自動的にエラーをスキップするかどうかを設定します。 ◀ 取消ボタンを押すまで、警告エラーを表示し続けます。 ◀ 警告エラー発生後約 2 秒で、自動的にエラーをスキップし、処理を継続します。
G6: エラー 解除2 (予告)	G 6 ヨコクエラーカイジ` ヨ	▼ *シナイ ▲ スル	エラー発生時に、約 2 秒間で自動的にエラーをスキップするかどうかを設定します。 ◀ 取消ボタンを押すまで、警告エラーを表示し続けます。 ◀ エラー発生後約 2 秒で、自動的にエラーをスキップし、処理を継続します。 • トナーコウカン予告等の取り消し可能なエラー時に有効。
G7: 表示言語	G 7 ゲ` ンゴ`	▼ *ニホンゴ ▲ エイゴ`	パネル表示及び設定印刷等の言語を指定します。
G8: ウォーム アップ	G 8 ウォームアップ	▼ ノーマル ▲ *クイック	普通紙の場合、ウォームアップ時間を短くして印刷するかどうかを設定します。 「クイック」の場合、短いウォームアップ時間で印刷を開始します。 17枚/分の速度で印刷を開始し、途中から通常印刷速度に移行します。

(H) I/F 設定

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
H0:タイムアウト	H0 タイムアウト	▼ 20ビ ョウ ▼▲ * 30ビ ョウ ▲ 600ビ ョウ	<p>インターフェイスを自動切り換えして使用する際に、データ受信がなくなってからインターフェースの切り換えを行なうまでの時間を、10秒単位で設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> タイムアウト時間とは、データ受信がなくなってから受信待ちに入る時間です。
H1:パラレルモード	H1 パラレルモード	▼ ノーマル ▼▲ ニブル ▲ *ECP	<p>内蔵パラレルポートのプロトコルを設定します。</p> <p>← セントロニクス準拠モード</p> <p>← 1284準拠のニブルモード(双方向通信)</p> <p>← 1284準拠のECPモード(双方向通信) (ECP: Extended Capabilities Port)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ECP」設定時、PC側のBIOS設定も「ECP」にする必要があります。また、オプションの「CP-CA554」プリンタケーブルを使用するようにしてください。
H2:ステータス応答	H2 ステータス オウトウ	▼ シナイ ▲ *スル	<p>ニブル・ECP設定時に、プリンタ内の情報問い合わせに対してデータをホストに返答する／しないを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリントサーバ使用時は「しない」の設定で使用してください(推奨)。
H3:拡張INIT信号	H3 カクチョウ INIT	▼ *ムコウ ▲ ユウコウ	<p>パラレルI/F上の／INIT信号をトリガにして、プリンタの再起動を行なう／従来の互換動作かを設定します。</p> <div> <p>プリンタの再起動とは、受信済みのコマンド文字列の中で改ページや自動改ページで区切られていて、まだ印刷されていないページを全て印刷した後、プリンタを再起動(初期化)します。</p> <p>受信済みのコマンド列を全て実行しても、改ページされていない最後のページは印刷せずに破棄します。</p> </div>

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
H4: ビジー ディレイ	H4 ビ ジ ー デ ィ レ イ	▼ * 0 ▲ +5	BUSY信号とACK信号のタイミングを設定します。 ← BUSY信号の立下がりACK信号の真ん中になります。 ← BUSY信号の立下がりACK信号の立上がりと同じになります。
H5: 受信 バッファ	H5 ジ ュ シ ン バ ッ フ ァ	▼ *ジ ド ウ フ リ ア テ ▼▲ 3 2 K B ▼▲ 4 0 9 6 K B ▲ 8 1 9 2 K B	受信バッファサイズを設定します。(ホストから送られてくるデータをバッファリングする時の容量設定。) ジドウワリアテ 搭載メモリ(RAM)容量に応じて、最適なメモリ容量を受信バッファとして割当てます。 3 2 ~ 8 1 9 2 K B 指定容量を割当てます。(32KB単位) • 設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。
H6: 通信速度	H6 L i n k M o d e	▼ *Automatic ▼▲ 1 0 0 M / F u l l ▼▲ 1 0 0 M / H a l f ▼▲ 1 0 M / F u l l ▲ 1 0 M / H a l f	通信速度を設定します。 ← オートネゴシエーション機能を使用します。 ← 100Base-Tx全二重を設定します。 ← 100Base-Tx半二重を設定します。 ← 10Base-T全二重を設定します。 ← 10Base-T半二重を設定します。 CP-NW200シリーズ搭載時のみ有効です。他のLANボードの場合表示されません。A6:設定初期化ではクリアされません。
H7: IP アドレス 決定方法	H7 I P C o n f i g	▼ *Memory ▼▲ RARP ▼▲ BOOTP ▲ DHCP	IPアドレスの決定方法を設定します。 ← H8のIPアドレスを使用します。 ← RARPを使用します。 ← BOOTPを使用します。 ← DHCPを使用します。 CP-NW200シリーズ搭載時のみ有効です。他のLANボードの場合表示されません。A6:設定初期化ではクリアされません。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
H8: IP アドレス	H8 IP Address	*255.255.255.255	装着しているLANボードのIPアドレスを設定します。 CP-NW200シリーズ搭載時のみ有効です。他のLANボードの場合表示されません。 A6:設定初期化ではクリアされません。 項目移動は「ユーザ」ボタンで行います。 初期値は0.0.0.0になっています。
H9: サブネットマスク	H9 Network	*255.255.255.255	装着しているLANボードのサブネットマスクを設定します。 CP-NW200シリーズ搭載時のみ有効です。他のLANボードの場合表示されません。 A6:設定初期化ではクリアされません。 項目移動は「ユーザ」ボタンで行います。 初期値は0.0.0.0になっています。
HA: ゲートウェイ	HA IP Gateway	*255.255.255.255	装着しているLANボードのゲートウェイを設定します。 CP-NW200シリーズ搭載時のみ有効です。他のLANボードの場合表示されません。 A6:設定初期化ではクリアされません。 項目移動は「ユーザ」ボタンで行います。 初期値は0.0.0.0になっています。

(I) モード設定

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
I 0: プリンタモード	I 0 モード	▼ 201H ▼▲ *ESC/P ▲ ESC/Page	使用するエミュレーションモードを設定します。 3つのエミュレーションモードの中から、どのエミュレーションを使用するかを設定します。
I 1: 解像度	I 1 カイゾ ウト	▼ *300 DPI ▲ 600 DPI	印刷する時のプリンタの解像度を設定します。
I 2: 縮小	I 2 シュクショウ	▼ *OFF ▼▲ 80% ▲ 69%	送られてきたデータを、縮小して印刷する／しないを設定します。 ← 縮小印刷を行ないません。 ← 80%に縮小して印刷します。 ← 69%に縮小して印刷します。 • ESC/P、および201Hで連続紙が選択されている場合、設定は無視されます。
I 3: 用紙方向	I 3 ヨウシホウコウ	▼ *タテ ▲ ヨコ	ポートレートで印刷／ランドスケープで印刷するかを設定します。 ← ポートレート(用紙方向縦) ← ランドスケープ(用紙方向横)
I 4: リバーシ 印字縦	I 4 リバースインジ タテ	▼ *シナイ ▼▲ タテキュウシノミ ▼▲ ヨコキュウシノミ ▲ スル	ポートレート印刷時、リバーシ印字(180°回転させて印刷)する／しないを設定します。 ← リバーシ印字を行ないません。 ← 縦給紙(A3・B4)のみ、リバーシ印字を行ないます。 ← 横給紙(A4以下)のみ、リバーシ印字を行ないます。 ← 縦給紙・横給紙とも全てリバーシ印字を行ないます。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
I 5:リバー ス印字横	I 5 リバースインジ ヨコ	▼ *シナイ ▼▲ タデキュウシノミ ▼▲ ヨコキュウシノミ ▲ スル	ランドスケープ印刷時、リバー ス印字(180° 回転させて印刷)する／し ないを設定します。 ← リバー ス印字を行ないません。 ← 縦給紙(A 3・B 4)のみ、リバー ス印字を行ないます。 ← 横給紙(A 4以下)のみ、リバー ス印字を行ないます。 ← 縦給紙・横給紙とも全てリバー ス印字を行ないます。
I 6:モノクロ モード中 のカラー 指定	I 6 M/Mカラーシテイ	▼ ムコウ ▼▲ *ユウコウ (ゴ カン) ▲ ユウコウ (コウヒンイ)	モノクロモード中のカラーデータ をグレースケールに置き換える方法を 設定します。
I 7:HDA	I 7 HDA	▼ *ムコウ ▲ ユウコウ	1バイトのバイナリ・データを2バイトのヘキサデータで転送する機能を有効にする／しないを設定します。 • この機能はオンライン環境等で、バイナリ・データが送出できない場合に有効な方法です。

(J) 201H 設定

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
J0: 連続紙	J 0 H レンゾ クシ	▼ *OFF ▼▲ F15-B4ヨコ ▼▲ F15-A4ヨコ ▲ F10-A4タテ	連続用紙用の印刷データを単票用紙に縮小印刷するかを設定します。 ☛ 縮小印刷しません。 ☛ 15インチの連続用紙をB4横長に縮小印刷します。 ☛ 15インチの連続用紙をA4横長に縮小印刷します。 ☛ 10インチの連続用紙をA4縦長に縮小印刷します。 • 本設定で「OFF」以外を設定した場合、「I2 縮小」の設定を無視します。
J1: 給紙位置	J 1 H キュウシイチ	▼ 5ミリ ▼▲ 8ミリ ▼▲ *8.5ミリ ▼▲ 22ミリ ▲ 25.4ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ☛ 上端余白を5mmに設定します。 ☛ 上端余白を8mmに設定します。 ☛ 上端余白を8.5mmに設定します。 ☛ 上端余白を22mmに設定します。 ☛ 上端余白を25.4mmに設定します。
J2: 用紙位置	J 2 H ヨウシイチ	▼ *ヒタリ ▼▲ チュウオウ -5 ▼▲ チュウオウ 0 ▲ チュウオウ +5	横方向の印字範囲(136桁)の中で、用紙を合わせる位置を設定します。 ☛ 左合わせに設定します。 ☛ 中央合わせで、かつ左に5mmずらします。 ☛ 中央合わせに設定します。 ☛ 中央合わせで、かつ右に5mmずらします。 • DOSアプリケーションの印字で「PC-PR201Hシートフィーダ付き」を選択した場合、「チュウオウ」、「チュウオウ ±5」のいずれかに設定してください。 • 「チュウオウ -5」は、用紙位置を左に5mmずらすため、印字位置は「チュウオウ 0」に比べ右に5mmずれます。同様に「チュウオウ +5」は「チュウオウ 0」に比べ、左に5mmずれます。 • 左右マージン値によっては、左右の一部が切れてしまうことがあるので注意してください。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
J3: 自動復帰 改行	J 3 H フッキカイギ ヨウ	▼ シナイ ▼▲ *スル ▲ スル (CRノミ)	印刷データが用紙の右端を超えた時に、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷する／しないを設定します。 • 「シナイ」の場合、用紙の右端を超えたデータは切り捨てられます。
J4: CR動作 (キャ リッジリ ターン)	J 4 H CR	▼ *CRノミ ▲ CR+LF	プリンタがCRコード(復帰,0x0D)を受信した時の動作を設定します。 ← CRコード受信時、復帰(CR)動作のみ行います。 ← CRコード受信時、復帰(CR)・改行(LF)動作を行います。
J5: LF動作 (ライン フィールド)	J 5 H LF	▼ *LFノミ ▲ CR+LF	プリンタがLFコード(改行,0x0A)を受信した時の動作を設定します。 ← LFコード受信時、改行(LF)動作のみ行います。 ← LFコード受信時、復帰(CR)・改行(LF)動作を行います。
J6: 右マージ ン	J 6 H ミギ マージ ン	▼ *ヨウシハバ ▲ 136ケタ	右マージンを設定します。 ← 指定した用紙の印字可能領域右端に設定します。 ← 用紙サイズに関係なく、136桁(13.6インチ)に設定します。 • 「136ケタ」時、用紙幅が136桁に満たない時、超えた部分のデータは印刷されません。
J7: キャラク タモード	J 7 H キャラクタモード	▼ *8ビットコード ▲ 7ビットコード	7ビットコード／8ビットコードの設定をします。
J8: 各国文字	J 8 H カッコクモジ	▼ *ニホン ▼▲ アメリカ ▼▲ イギリス ▼▲ ドイツ ▲ スウェーデン	英数カナ文字コード表の0x20～0x7F内のコードを、指定の国に対応したデザインに変更します。 • 「ニホン」以外の国に設定した場合、「J 7 キャラクタモード」を「7ビットコード」に設定してください。
J9: ゼロ字形	J 9 H ゼロ	▼ *0 ▲ ∅	ゼロの字形を設定します。 ← ゼロを「0」で表わします。 ← ゼロを「∅」(ゼロスラッシュ)で表わします。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
JA: 書体	J A H ショタイ	▼ *ミンチョウ ▲ ゴ シック	漢字の書体(明朝／ゴシック)を設定します。
JB: イメージ 補正	J B H イメージ ホセイ	▼ * 1 ▲ 2	イメージデータのプリンタ解像度が異なる事による補正方法の設定をします。 ◀ 標準の補正方法に設定します。 ◀ 罫線が正しく接続していない時などに設定します。 • 解像度補正を行なうため、イメージデータによっては補正方法を変更しても若干くずれて印刷する場合があります。
JC: 自動排紙	J C H ジ ト ウハイシ	▼ *OFF ▼▲ 5ビ ヨウ ▼▲ 15ビ ヨウ ▲ 30ビ ヨウ	プリンタ内にデータが残っている時、自動的に排紙するまでの時間を設定します。 ◀ 自動排紙しません。 ◀ 5 秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。 ◀ 15 秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。 ◀ 30 秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。
JD: エミュ レートカ ラー指定	J D H EMカラーシテイ	▼ ムコウ ▲ *ユウコウ	エミュレートモード(201H)中における、カラーの切り換え(ESC C)の有効／無効の設定をします。
JE: コード入 れ替え	J E H コード イレカエ	▼ *シナイ ▲ スル	漢字コード表の文字並びを設定します。 ◀ JIS90の並び。 ◀ JIS78の並び。 • スル(JIS78並び)時、JIS78の旧JIS文字にはなりません。
JF: SP動作	J F H SPト ウサ	▼ *シナイ ▲ スル	スペースコードを文字として扱うかどうかを設定します。 ◀ 印字データ扱いしない。 ◀ 印字データ扱いする。

(K) Esc/P設定

No.メニュー項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
K0:連続紙	K0 P レンゾ クシ	▼ *OFF ▼▲ F15-B4ヨコ ▼▲ F15-A4ヨコ ▲ F10-A4タテ	連続用紙用の印刷データを単票用紙に縮小印刷する方法を設定します。 ← 縮小印刷しません。 ← 15インチの連続用紙をB4横長に縮小印刷します。 ← 15インチの連続用紙をA4横長に縮小印刷します。 ← 10インチの連続用紙をA4縦長に縮小印刷します。 • 本設定で「OFF」以外を設定した場合、「I2 縮小」の設定を無視します。
K1:給紙位置	K1 P キュウシイチ	▼ 5ミリ ▼▲ *8.5ミリ ▲ 22ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ← 上端余白を5mmに設定します。 ← 上端余白を8.5mmに設定します。 ← 上端余白を22mmに設定します。
K2:自動復帰 改行	K2 P フッキカイギ ヨウ	▼ シナイ ▲ *スル	印刷データが用紙の右端を超えた時に、自動的に復帰改行して次の行頭に印刷する／しないを設定します。 • 「シナイ」の場合、用紙の右端を超えたデータは切り捨てられます。
K3:右マージ ン	K3 P ミギ マージ ン	▼ *ヨウシハバ ▲ 136ケタ	右マージンを設定します。 ← 指定した用紙の印字可能領域右端に設定します。 ← 用紙サイズに関係なく、136桁(13.6インチ)に設定します。 • 「136ケタ」を設定し、用紙幅が136桁に満たない場合、超えた部分のデータは印刷されません。
K4:文字 コード	K4 P モジ コード	▼ *カタカナ ▲ グラフィック	英数カナ文字コード表を設定します。 ← カタカナコード表を設定します。 ← 拡張グラフィックコード表を設定します。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
K5:ゼロ字形	K 5 P ゼ ロ	▼ * 0 ▲ ∅	ゼロの字形を設定します。 ← ゼロを「0」で表わします。 ← ゼロを「∅」(ゼロスラッシュ)で表わします。
K6:書体	K 6 P ショタイ	▼ *ミンチョウ ▲ ゴ シック	漢字の書体(明朝／ゴシック)を設定します。
K7:イメージ 補正	K 7 P イメージ ホセイ	▼ * 1 ▲ 2	イメージデータのプリンタ解像度が異なる事による補正方法の設定をします。 ← 標準の補正方法に設定します。 ← 罫線が正しく接続していない時などに設定します。 • 解像度補正を行なうため、イメージデータによっては補正方法を変更しても若干くずれて印刷する場合があります。
K8:自動排紙	K 8 P ジ ト ウハイシ	▼ *OFF ▼▲ 5ビ ョウ ▼▲ 15ビ ョウ ▲ 30ビ ョウ	プリンタ内にデータが残っている時、自動的に排紙するまでの時間を設定します。 ← 自動排紙しません。 ← 5 秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。 ← 15 秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。 ← 30 秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。
K9:エミュ レートカ ラー指定	K 9 P EMカラーシテイ	▼ ムコウ ▲ *ユウコウ	エミュレートモード(E s c / P)中における、カラー選択(E S C r)の有効／無効の設定をします。
KA:SP動作	KA P SPドウサ	▼ *シナイ ▲ スル	エミュレートモード(E s c / P)中における、1バイトコードのスペースコード(20H)を印字データとして扱うかを設定します。 ← 印字データ扱いしない ← 印字データ扱いする

(L) Esc / Page 設定

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
L0:自動復帰 改行	L0 G フッキカイギ ヨウ	▼ シナイ ▲ *スル	印刷データが用紙の右端を超えた時に、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷する／しないを設定します。 • 「シナイ」の場合、用紙の右端を超えたデータは切り捨てられます。
L1:自動改 ページ	L1 G カイペ ージ	▼ シナイ ▲ *スル	印刷データが改行のために用紙の下端を超えた時に、自動的に改ページして次ページに印刷する／しないを設定します。 • 「シナイ」の場合、用紙の下端を超えたデータは切り捨てられます。
L2:CR動作 (キャリッジ リターン)	L2 G CR	▼ *CRノミ ▲ CR+LF	プリンタがCRコード(復帰、0x0D)を受信した時の動作を設定します。 ← CRコード受信時、復帰(CR)動作のみ行ないます。 ← CRコード受信時、復帰(CR)・改行(LF)動作を行ないます。
L3:LF動作 (ライン フィード)	L3 G LF	▼ LFノミ ▲ *CR+LF	プリンタがLFコード(改行、0x0A)を受信した時の動作を設定します。 ← LFコード受信時、改行(LF)動作のみ行ないます。 ← LFコード受信時、復帰(CR)・改行(LF)動作を行ないます。
L4:FF動作 (改ページ)	L4 G FF	▼ FFノミ ▲ *CR+FF	プリンタがFFコード(改頁、0x0C)を受信した時の動作を設定します。 ← FFコード受信時、改頁(FF)動作のみ行ないます。 ← FFコード受信時、復帰(CR)・改頁(FF)動作を行ないます。
L5:エラー コード	L5 G エラーコード	▼ *OFF ▲ ON	文字コード表にないコードを受信した時の処理を設定します。 ← 文字コード表にないコードは無視します。 ← 文字コード表にないコードはスペースに置き換えます。
L6:イメージ パターン	L6 G イメージ パターン	▼ *1 ▲ 2	イメージパターンの補正をする／しないを設定します。 ← イメージパターンの補正を行ないません。 ← イメージパターンの補正を行ないます。

No.メニュー 項目	操作パネル表示		内 容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
L 7: フォント タイプ	L 7 G フォントタイプ	▼ * 1 ▼▲ 2 ▲ 3	幅対高さが1対2の文字サイズを指定された場合、2バイト系文字の全角フォントと半角フォントの使用の優先度を設定します。 ◀ 15ポイント以下は半角フォント、15ポイント以上は全角フォントを優先します。 ◀ 全角フォント優先で印刷します。 ◀ 半角フォント優先で印刷します。
L 8: カラー モード中 のスク リーン パターン 指定	L 8 G C/Mスクリーンシテイ	▼ ムコウ ▲ *ユウコウ	カラーモード中にスクリーンパターン指定コマンド(GS n1 tsE)を受信した時、スクリーンパターン指定を有効にする／しないを設定します。 • モノクロで作成された印刷データをカラーで印刷する場合、データの中にスクリーンパターン指定コマンドが発行されていると、見づらい印刷になってしまう場合があります。このような場合、本設定を「ムコウ」にしてください。
L 9: SP動作	L 9 G SPドウサ	▼ シナイ ▲ *スル	エミュレートモード(E s c / P a g e)中における、1バイトコードのスペースコード(2 0 H)を印字データとして扱うかを設定します。 ◀ 印字データ扱いしない ◀ 印字データ扱いする

カシオ計算機株式会社

システムソリューション営業統轄部 ページプリンタ企画室

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

電話 03-5334-4552

東京地区

電話 03-5334-4550

西日本地区

電話 06-6243-2100

中部地区

電話 052-324-2135

カシオ情報機器 北海道支社

電話 011-221-7891

カシオ情報機器 東北支社

電話 022-718-0650

カシオ情報機器 中国支社

電話 082-239-1500

カシオ情報機器 四国支社

電話 087-862-8822

カシオ情報機器 九州支社

電話 092-475-3939

テクニカル・インフォメーション・センター 電話 03-5334-4557

インターネット・ホームページ

<http://www.casio.co.jp/ppr/>

SPEEDIA N5000 Series

リファレンスマニュアル

2003年10月31日 第2版発行

カシオ計算機株式会社

カシオ電子工業株式会社



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



低電力モード消費電力 24W
リサイクル設計
トナー容器引取ルート確立

エコマーク認定番号
第03122009号

© CASIO COMPUTER CO., LTD.

© CASIO ELECTRONICS MANUFACTURING CO., LTD.